

種類

示威運動

日時

大正十一年三月二十一日

開場

日本労働聯盟 午後一時
小石川労働會 正午
終了 日本労働聯盟 午後二時半
小石川労働會 午後一時

場所

集会在地 日本労働聯盟 大塚護国寺
シ大塚仲町通 築鴨本通、本御駒止通、
ヲ通過シテ 花鳥山ニ至ル

主催

日本労働聯盟 小石川労働會 幹部 横田
日光 足達 和 向上會 副会長 廣井 廣良次
廣井ノ多ク参加ス

目的

単縮 件ノ失業 及ニ對スル示威及宣傳運動
日本労働聯盟 大約九十名 婦女四名
小石川労働會 大約百四十名 婦女六名

会合者

發言官

大塚署 王子署 合セテ 四十名

靜謐

日本労働聯盟ハ 横田足達ノ 幹部ニ引率
セシ 發言官由立名 附隨 旅券三十組 台旗、

八及以三角旗ヲ振リ 労働歌ヲ合唱シテ 行

進シテ 七ヶ靜肅ニテ 死則的行爲ナカシテ

小石川労働會ハ 花鳥山ヨリ 王子本通ニテ

正午ニ至リ 京ニ行ク途中 王子署 投擲 署ト

一正間ニ 清願 許可 甚日ナカシテ ソ開散 存ヤシ

配布印刷物 無し

演説

日本労働聯盟ニ於テハ 横田 由安達ノ 三行二三
分間 激勵 演説ス 主旨 労働者ノ 權利ヲ 獲
得自由 擴張

小石川労働會ハ 不幸 時同 布衣 止ニ 終ス